

平成30年7月12日

「あきた地域活性化支援ファンド3号」による出資決定

～フォームズ株式会社への出資について～

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）が出資する「投資事業有限責任組合あきた地域活性化支援ファンド3号」は、フォームズ株式会社（代表取締役 小笠原 貴史）に対して出資を行うことを決定いたしました。

当社は、インターネットで「申込フォーム」や「アンケートフォーム」などを作成できるクラウドサービスの提供を主力事業とし、フォーム作成クラウドサービスでは国内最大規模、サイトの運営については17年の実績を有しており、業績推移、技術力等からさらなる業容拡大が見込まれます。

当行では、今後も継続的に、地域活性化に資する成長性が見込まれる事業者への資金供給を通じ、地域の発展に貢献してまいります。

記

【投資案件の概要】

投資先名	フォームズ株式会社
代表者	代表取締役 小笠原 貴史
住所	秋田県秋田市中通3-3-10 秋田スカイプラザ
設立	平成17年11月1日
事業内容	ソフトウェア開発

【当ファンドの概要】

ファンド名称	あきた地域活性化支援ファンド3号
ファンド総額	5億円（当初3億円）
出資者	当行（出資割合99%） 野村リサーチ・アンド・アドバイザーズ株式会社（出資割合1%） （注）野村ホールディングス株式会社100%子会社
ファンド設立日	平成30年1月31日
期間	約10年(期間延長も可能)
投資対象	秋田県を中心とした当行の営業地域内の事業を営む企業や事業主体

(以上)